



SERBIA

セルビアってどんな国？

東ヨーロッパに位置するセルビア。日本と同じように四季があり、歴史的な建造物や手つかずの自然が残っています。その魅力をご紹介します。

♡ 一般情報

国名：セルビア共和国
 首都：ベオグラード
 人口：約900万人
 面積：約8万8000 km²（北海道と同じくらい）
 言語：セルビア語
 宗教：セルビア正教（キリスト教）
 通貨：ディナール（1ディナール＝約1円 2015年現在）



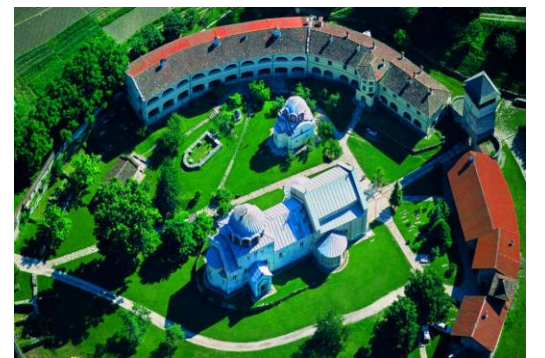
♡ おもてなしの国 心温かなセルビア人

セルビア人はお客さんをおもてなすことが大好きです。温かな心を持った人たちばかりで、旅先で困っている観光客を見かけたら放っておけません。出会った瞬間から友だちになれる。冗談好きで、笑顔が絶えません。



♡ 貴重な文化遺産 目を見張る自然美

セルビアにはローマ時代の遺跡や中世の教会・修道院があり、世界遺産に指定されています。また、国土の北部は大平原、南部は山岳地帯で、起伏に富んだ地形の美しさを堪能できます。



♡ 食材の宝庫

街のいたる所に青空市場があり、新鮮な野菜、果物、乳製品が並びます。パプリカ、ラズベリー、チーズなど、どれも美味しいです。肉製品も有名で、グリルはもちろん、ソーセージ、生ハムなどの加工品も一級品です。また、ワインや果物の蒸留酒“ラキヤ”もおすすめです。



♥ スポーツ大国

セルビアが誇るスポーツ選手は、何と言っても男子テニスのノバク・ジョコビッチ選手（元世界ランキング1位）。錦織圭選手のライバルですね。ほかにも、サッカー、バレー、バスケット、水球など、世界で活躍する選手を次々と輩出しています。



♥ 日本の武道、漫画、アニメが人気

親日国として知られるセルビア。大きな町はもちろん、田舎の村にも、日本の柔道、空手、合気道などを教えるスポーツクラブがあり、子どもたちは日々、トレーニングに励んでいます。最近では、若者の間で日本の漫画やアニメに熱中する人が増え、同好会の活動も盛んです。また、日本語教育も長い伝統があります。



♥ 日本との意外なつながり

日本の夏の風物詩、蚊取り線香。昔は、原料として除虫菊の成分が使用されていました。実は、その除虫菊の原産地がセルビアなんです。「金鳥」でお馴染みの大日本除虫菊株式会社の上山社長は、現在、セルビア共和国の名誉総領事を務めています。詳細は、金鳥のホームページをご覧ください。

<http://www.kincho.co.jp/kaisha/serbia/index.html>



♥ 東日本大震災の復興支援 助け合いの精神

東日本大震災後に、いち早く支援の手を差し伸べた国が、セルビアです。国中でチャリティーイベントが行われ、被災者の方々に哀悼の意を表するとともに、励ましメッセージを送り続けました。義援金の額は、最初の数カ月間でヨーロッパで最も多いものとなりました。その後、2014年のセルビア大洪水では、日本人が恩返しをして両国の絆はさらに深まりました。



セルビアは皆さまのご訪問を心から歓迎いたします！

セルビア共和国大使館
東京都品川区北品川 4-7-24
03-3447-3571

<http://www.tokyo.mfa.gov.rs/>